

## 考取一个资格 (22) “消防设备士”

近来，整个社会对于消防的意识越来越高，根据防灾法的规定，我们身边很多地方都设置了用于住宅区的火灾报警等。此外，相比大家都已知道，根据法律规定，饭店宾馆、百货公司及影剧院等人群聚集的建筑物，必须安装与其规模相符的自动火灾报警器、自动洒水灭火设备及室内消防龙头等消防设备。为了使这些消防设备在紧急关头正常发挥作用，自然不用说需要对其进行妥善地安装和维护管理。如果是住宅的话，需由居民自行管理，但若是人数众多的建筑物，则要由具有“消防设备士”资格的人来做这些事情。消防设备士的职务内容分为消防设备等的安装；对其进行维护维修及可以从事定期检查的甲种和整修，以及可以从事定期检查的乙种。

“消防设备士”属于国家资格。我们特别向希望在管理大楼或是维修业界工作的人推荐这一资格。此外，已经具有“电工”资格（敬请参照本刊第50期内容）的人，或是迄今为止学过电气电力、建筑或机械等相关知识的人，这可谓是一个可以使你今后更上一层楼的资格。

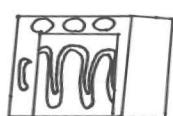


自动洒水灭火设备



自动灭火报警器

室内灭火龙头



## 資格を取ろう(22) 「消防設備士」

昨今、社会全体で防災に対する意識が高まっています。身近な所では、消防法による住宅用火災警報器等の設置が進められています。また、ホテル、デパート、劇場など大勢の人が集まる建物では、その規模等に応じて、自動火災報知機やスプリンクラー、屋内消火栓等の設備の設置が義務付けられていることはご存じだと思います。これらの消防用設備が必要なときにきちんと機能するためには、適切な工事や維持管理が重要なことは言うまでもないでしょう。住宅の場合は皆さん自身が行うわけですが、大勢の人が集まる建物の場合、「消防設備士」の資格を持った人たちが行います。消防設備士の業務には、消防用設備等の工事、整備、点検ができる甲種と整備、点検ができる乙種があります。「消防設備士」の資格は国家資格で、特にビル管理やメンテナンス業界での仕事を考えている方にはお勧めの資格です。また既に「電気工事士」の資格（本誌50号参考照）を持っている方、今までに電気や建築、機械関係の勉強をしたことがある方にとつては、今後のステップアップにつながる資格です。



スプリンクラー



自動火災報知機

屋内消火栓



## <考核概要>

都道府県各地毎年都会最少実施一次消防设备士考核, 有的地方一年还会实施两次以上。

报考费用甲种为5000日元; 乙种为3400日元。

此外, 甲种考核有报考资格的规定, 比如, 需要有电工资格; 或是作为消防设备安装助手, 有五年以上的工作经验等。而乙种则没有报考资格的规定。

甲种和乙种的笔试考核均为四选一的选择题这一种方式; 而实际业务考核则需要对摄影、图解、画设计图等进行考核。两项考核都须拿到60%以上的成绩方能通过。顺便说一句, 乙种考核的笔试范围, 会涉及到有关消防的法令、有关机械电力的基础知识、消防设备等的结构、功能及维修保养方法等内容。

报考单及考核指南可在隶属财团法人消防考核研究中心的各个支部免费领取。此外, 也有公开部分的以往试题。

敬请对此资格有兴趣的人, 想再上一层楼的人, 上网浏览消防考核研究中心开设的网页 (<http://www.shoubo-shiken.or.jp/>)。

(K)

## <試験概要>

試験は、都道府県ごとに最低年1回は行われていて、場所によっては年2回以上とのところもあります。

受験料は、甲種5000円、乙種3400円です。

なお、甲種には受験資格が定められています。例えば、電気工事士免状を持つている、消防用設備等の工事の補助者として5年以上の実務経験を持っている等です。乙種は誰でも受験できます。

甲種、乙種ともに、マークシートによる四肢折一式の筆記試験と写真、イラスト、図面等による記述式の実技試験があり、どちらも60%以上の成績で合格となります。ちなみに乙種の筆記試験では、消防関係法令、機械または電気にに関する基礎的知識、消防用設備等の構造、機能、整備の方法について出題されます。

願書や受験案内は財団法人消防試験研究センターの各支部にて無料で配布されています。また、過去に出題された問題の一部も公表されています。

興味を持った方、もう1歩進んでみようと思った方は、上記センターのホームページ(<http://www.shoubo-shiken.or.jp/>)をご覧ください。(K)